

実質化された京カ農場プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	更新年月日
久御山町	御牧・佐山地区 (北川顔、藤和田、島田、坊之池、中島、西一口、東一口、相島、森、野村、佐山、佐古、林、市田、田井、下津屋)	令和4年3月29日	—

1. 対象地区の現状

①	地区内の耕地面積	481.0 ha
②	アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者または耕作者の耕地面積の合計	329.0 ha
③	地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	159.7 ha
	i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
	ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	159.7 ha
④	地区内において今後中核的担い手が引き受ける意向のある耕作面積の合計	47.9 ha
(備考)		

2. 対象地区の課題

<p>農地の所有者において、65歳以上の農業者が多いが、耕作者は一定、承継が進んでいる。しかし、水稻の生産者は、高齢化が顕著であり、5年後には規模縮小する農業者が多いことが見込まれることから、農地を中核的担い手に集積・集約化する必要がある。</p> <p>また、地域内の中核的担い手における農地集積を図り、持続可能な地域とする必要がある。</p>
---

3. 対象地区内における中核的担い手（中心経営体）への農地の集約化に関する方針

<p>農地所有者（耕作者）での管理を原則とするが、高齢化等で規模縮小する意向が出た場合は、規模拡大の意向がある中核的担い手（中心経営体）と調整し、集約化・集積化を進める。</p>
---